

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	03	01	03	134180	障がい者地域生活支援拠点等整備事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		37,580	35,528		-2,052
財源内訳	国費	1,743	1,990		247
	県費	871	995		124
	地方債	0	0		0
	その他	33,000	23,400		-9,600
	一般財源	1,966	9,143		7,177

特定財源の内訳				
事業期間	単年度繰返	期間限定	~	

部重点施策における目標
障がい者が自立した生活を送っています。

事業開始の背景・経緯
障害者総合支援法第2条第1項2の市町村の責務となっている。

事業概要
相談支援体制の強化 10,797千円 基幹相談支援センターの運営、障がい福祉サービス事業者等情報提供システム導入業務委託 地域生活支援拠点等の運営 24,731千円 障がい者相談支援業務委託 8事業所、緊急時受入体制の整備、グループホーム等の体験の機会・場コーディネート業務委託、地域自立支援協議会専門部会運営等業務委託

担当部署	17250000 健康福祉部 障がい福祉	担当課長	菊池 司
------	----------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1
地域生活支援拠点等事業 35,528千円 1. 相談支援体制の強化 10,797千円 総合的な相談、専門的な相談及び相談支援事業所相談窓口として基幹相談支援センターを設置し、困難ケースへの支援対応、相談支援専門員の育成及び地域の支援体制の強化を行う。 (1) 基幹相談支援センター運営費 10,797千円 専門相談支援等業務委託料 6,000千円 専門相談支援分 6,000,000円 障がい福祉サービス事業者等情報提供システム導入業務委託料 3,806千円 (既に高齢・介護分野で運用している「けあプロnavi」に障がい者分野を追加) 構築分 2,500,000円×1.1=2,750,000円 運用支援分 (570,000円+(65,000円×6月))×1.1=1,056,000円 相談記録システム運用支援業務委託料・機器リース料 749千円 運用支援分 30,000円×12月×1.1=396,000円 機器リース分 26,750円×12月×1.1=353,100円 その他運営費 242千円 2. 地域生活支援拠点等の運営 24,731千円 障がい者自身の重度化・高齢化、家族などの支援が受けられなくなった場合を見据え、居住支援のための機能(相談、緊急時受け入れ・対応、体験の機会・場、専門的人材の確保・養成、地域体制づくりの5つの機能をいう。)を整え、地域全体で支えるサービスを提供する。 (1) 相談の機能 20,806千円 相談支援業務委託料(市内8か所の相談支援事業所に委託) 20,806千円 令和3年度相談延べ人数 3,032人 相談件数 9,295件 相談支援業務委託料 20,805,800円 (2) 緊急時の受け入れ・対応機能 1,038千円 通信運搬費 38千円 基幹相談支援センター緊急連絡用携帯電話代 38,314円 緊急時受入体制整備業務委託料 472千円 緊急緊急持出用品保管袋創作 471,900円 使用料及び賃借料 528千円 緊急支援登録台帳管理システム利用料 2,000円×20ユーザ×12月×1.1=528,000円 (3) 体験の機会・場の機能 1,000千円 専門相談支援等業務委託料 体験の場 グループホーム 1,000,000円

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	03	01	03	134180	障がい者地域生活支援拠点等整備事業費

事業手法の詳細 2					
<p>(4)専門的人材の確保・養成の機能 0千円 研修会講師謝礼 0千円 研修会講師費用弁償 0千円 新型コロナウイルス感染症の感染状況から研修会の開催を中止した。</p> <p>(5)地域の体制づくりの機能 1,887千円 花巻市地域自立支援協議会において、地域課題を共有し、地域の支援体制及び基盤整備等を検討し、課題解決に向けた取り組みを行う。</p> <p>報酬 60千円 地域自立支援協議会委員報酬 4,000円×15人×1回=60,000円 費用弁償 5千円 地域自立支援協議会委員費用弁償 5,160円 消耗品費 2千円 地域自立支援協議会会議消耗品 2,486円 地域自立支援協議会専門部会運営等業務委託料 1,820千円 専門部会運営 1,820,000円</p>					

事業手法の詳細 3					

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	03	01	03	134210	障がい者等相談支援事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		15,946	14,246		-1,700
財源内訳	国費	248	180		-68
	県費	1,065	1,080		15
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	14,633	12,986		-1,647

特定財源の内訳			

事業期間	単年度繰返	期間限定	
			~

部重点施策における目標

障がい者が自立した生活を送っています。

事業開始の背景・経緯

障害者総合支援法に基づく市町村の責務として、相談支援体制を整える。

事業概要

相談支援等 13,222千円
 相談員（ろうあ者等、障がい者等、身体・知的障がい者）、支援員（精神障がい者）の設置
 団体活動支援 1,024千円
 身体障害者福祉協会事業補助金、手をつなぐ育成会事業補助金
 障がい児・障がい者支援施設整備への支援 0千円

担当部署	17250000 健康福祉部 障がい福祉	担当課長	菊池 司
------	----------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

障がい者等相談支援事業 14,246千円

1 相談支援等 13,222千円
 (1) 相談員の設置 12,407千円
 ろうあ者等相談員 1名、障がい者等相談員 3名、精神障がい者生活支援員 1名
 報酬 8,865千円
 期末手当 727千円
 共済費 1,501千円
 費用弁償 253千円
 身体障がい者相談員19名、知的障がい者相談員 7名
 謝礼 1,061千円

(2) 意思疎通支援事業 551千円
 手話通訳者・奉仕員派遣：謝礼金（派遣手当） 547千円
 加入ボランティア保険 4千円

(3) その他経費 264千円
 費用弁償 0円
 消耗品費 0円
 通信運搬費 77千円
 燃料費 17千円
 車借上料 170千円

2 団体活動支援 1,024千円
 (1) 身体障害者福祉協会事業補助金 600千円
 (2) 手をつなぐ育成会事業補助金 424千円

3 障がい児・障がい者支援施設整備への支援 0円
 施設整備を予定していた事業者が整備計画を中止したことによる

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	03	01	03	134220	障がい者地域生活支援事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		121,705	113,148		-8,557
財源内訳	国費	45,495	44,511		-984
	県費	10,718	10,000		-718
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	65,492	58,637		-6,855

特定財源の内訳

--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	
			~

部重点施策における目標

障がい者が自立した生活を送っています。

事業開始の背景・経緯

障害者総合支援法に基づく市町村事業として、地域生活に即した障害福祉サービスの提供及び各種助成事業の実施、法に基づく手当の支給を行う。

事業概要

地域生活支援 67,871千円
 手話奉仕員養成講師謝礼、地域生活支援事業委託、地域生活支援事業補助（日常生活用具、訪問入浴、日中一時他）、更生訓練費、就職支度金、職親委託、後見人養成補助・給付等 45,277千円
 難聴児補聴器補助、身体障害者住宅改造補助、福祉タクシー券給付、酸素濃縮器使用助成、特障手当等給付、在宅重度障害者家族介護慰労手当、小児慢性特定疾患児日具給付、障がい者スポレク交流会開催、車いす健康診査委託、【新規】障がい者通院時交通費助成事業

担当部署	17250000 健康福祉部 障がい福祉	担当課長	菊池 司
------	----------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

障がい者地域生活支援事業 113,148,061円

(以下、補助対象経費： 特障手当、 障害者地域生活支援、 在宅福祉、 在宅酸素、 難聴児補聴器)

1 地域生活支援 67,871,188円

(1) 手話奉仕員養成講座時保育謝礼 0円

(2) 地域生活支援事業委託料 5,436,490円
 <花巻市社会福祉協議会へ委託>
 視覚障害者生活訓練 331,000円
 聴覚障害者生活支援 446,000円
 要約筆記ボランティア養成・派遣 156,000円
 声の広報・点訳広報 412,000円
 福祉機器リサイクル 200,000円
 点訳ボランティア養成 240,000円
 手話通訳者ボランティア養成 290,000円
 地域生活支援事業職員設置委託(人件費分) 2,651,000円

<岩手県聴覚障害者協会花巻支部へ委託>
 手話奉仕員養成 聴覚障害者協会へ委託 710,490円

(3) 地域生活支援事業補助金 60,994,698円
 日常生活用具給付 23,107,117円
 訪問入浴サービス 7,932,320円
 移動支援 901,320円
 日中一時支援 13,507,540円
 自動車改造 215,840円
 運転免許取得 0円
 地域活動支援センター 型 350,280円
 地域活動支援センター 型 14,800,281円
 芸術文化講座開催 0円
 憩いの家開放事業 180,000円

(4) 給付事業 0円
 更生訓練 0円
 就職支度金 0円

(5) 職親委託 1,440,000円

(6) 成年後見研修会 40千円(±0)

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	03	01	03	134220	障がい者地域生活支援事業費

事業手法の詳細 2					
2	補助・給付等	45,276,873円			
(1)	難聴児補聴器購入助成補助	0円			
(2)	身体障害者住宅改造事業補助	669,000円			
(3)	福祉タクシー給付	7,249,100円			
(4)	酸素濃縮器使用助成	895,800円			
(5)	特別障害者手当	34,714,870円			
(6)	在宅重度障害者家族介護慰労手当	0円			
(7)	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付	72,950円			
(8)	車いす健康診査委託	154,044円			
(9)	障がい者スポーツレクリエーション交流事業	0円			
	参加賞	0円			
	講師謝礼	0円			
	聴覚・視覚障害者介助謝礼	0円			
(10)	雇用促進支援事業奨励金	0円			
(11)	障がい者通院時交通費助成事業	14,180円			
(12)	その他経費	1,506,929円			
	旅費	2,880円			
	消耗品費	326,298円			
	印刷製本費	597,630円			
	点字プリンター修繕費	100,980円			
	後見申立役務費	15,000円			
	その他役務費	401,793円			
	自動車借上	62,348円			
	道路通行料	0円			

事業手法の詳細 3					

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	03	01	03	134230	障がい者自立支援事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		1,867,194	1,975,181		107,987
財源内訳	国費	910,168	956,802		46,634
	県費	462,369	480,461		18,092
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	494,657	537,918		43,261

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標

障がい者が自立した生活を送っています。

事業開始の背景・経緯

障害者総合支援法に基づく介護訓練等給付、補装具給付、自立支援医療を実施

事業概要

自立支援給付（介護給付・訓練等給付） 1,889,229千円
 居宅介護、生活介護、施設入所、自立訓練、就労支援等に係るサービス利用に対する給付
 補装具給付 21,987千円
 義手、義足、車いす、補聴器等の補装具の購入等費用への給付
 自立支援医療（更生医療・育成医療）給付 17,583千円
 身体の障害を除去・軽減するための医療に係る医療費の自己負担額を軽減
 療養介護医療費等給付 37,614千円
 入院等で医療と同時に常時介護を必要とする場合、医療費と食事療養費の支給
 在宅超重症児（者）等短期入所受入支援給付 12千円
 超重症児（者）等を受け入れる短期入所事業所に対し、診療報酬と介護給付費との差額相当額を支給
 障害者自立支援給付審査支払等システム改修業務（R2年度繰越） 8,756千円

担当部署	17250000 健康福祉部 障がい福祉	担当課長	菊池 司
------	----------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

障がい者自立支援事業 R3 1,966,425千円（R2 1,867,194千円 前年度比 +99,231千円）

1 自立支援給付 1,889,229千円（R2 1,786,195千円 前年度比 +103,034千円）

居宅介護、生活介護、施設入所、自立訓練、就労支援等に係るサービス利用に対する給付
 また、サービス利用にかかるサービス等利用計画の作成に対する費用の給付

（1）給付にかかる事務費等 16,785千円

ア）障害区分審査関係 6,671千円
 審査会委員 報酬（10人） 783千円
 費用弁償 3千円
 障害支援区分認定調査員 4,679千円
 障害支援区分認定調査委託料 14千円
 障害支援区分にかかる医師意見書作成手数料 1,192千円

イ）国保連支払い関係 1,842千円
 自立支援給付支払い審査手数料 1,842千円

ウ）システム関係 8,272千円
 請求内容チェックシステム借上げ料 792千円
 障害福祉システム改修費 7,480千円

（2）その他事務費 6,451千円

会計年度任用職員 4,728千円
 旅費 0千円
 需用費 806千円
 通信運搬費 434千円
 公用車借り上げ代 483千円

（3）介護給付・訓練等給付費 1,865,993千円

生活介護
 共同生活援助
 居宅介護
 就労継続支援 B 型 等

2 補装具給付 21,987千円（R2 35,314千円 前年度比 13,327千円）

身体の欠損や損なわれた機能等を補完し代替するためのものとして、義手、義足、車いす、補聴器等の補装具の購入等に対する費用の給付
 【非課税世帯 0 円、課税世帯 1 割（月額 37,200 円上限）残り 9 割～10 割を給付】

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	03	01	03	134230	障がい者自立支援事業費

事業手法の詳細 2					
3	自立支援医療（更生医療・育成医療）給付	17,583千円	（R2 21,842千円 前年度比 4,259千円）		
(1)	更生医療	17,094千円			
	18歳以上の身体障害者の手帳の交付を受けた方が、その障害を除去・軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できるものに対する医療費給付				
	更生医療審査支払手数料	38千円			
	更生医療給付費	17,056千円			
(2)	育成医療	489千円			
	18歳未満の障害児において、その身体障害を除去・軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待が期待できるものに対する医療費				
	育成医療審査支払手数料	2千円			
	育成医療医師審査委託料	111千円			
	育成医療給付費	376千円			
4	療養介護医療費等給付	37,614千円	（R2 23,843千円 前年度比 +13,771千円）		
	入院等により医療を必要とすると同時に常時介護を必要とする場合の医療費と食費の支給				
	療養介護審査支払手数料	13千円			
	療養介護給付費	37,601千円			
5	在宅超重症児（者）等短期入所受入支援給付	12千円	（R2 0千円 前年度比 +12千円）		
	超重症児（者）を受け入れる医療型短期入所事業所及び福祉型短期入所事業所に対し、介護給付費との差額相当額を支給する				
6	障害者自立支援給付審査支払等システム改修業務（R2年度繰越）	8,756千円			

事業手法の詳細 3					

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	03	01	06	134260	重度心身障がい者医療費助成事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		197,124	185,396		-11,728
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	86,004	76,792		-9,212
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	111,120	108,604		-2,516

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	~		
------	-------	------	---	--	--

部重点施策における目標

障がい者が自立した生活を送っています。

事業開始の背景・経緯

岩手県の「乳幼児、妊産婦及び重度心身障害者医療費助成事業補助金交付要綱」が昭和48年10月1日から施行されたことにより、事業を開始し、現在に至っている。

事業概要

重度心身障がい者医療費助成 185,396千円
 対象者 : 身体障がい者手帳1・2級、障がい基礎年金1級等の障がい者
 給付額 : 1医療機関1月につき、入院2,500円、入院外750円を控除した額
 (就学前の児童は乳幼児医療費助成の例による額)
 給付方法 : 0歳から高校生等までは、医療費助成成分を控除して窓口支払する現物給付方式(高校生等は市内の医療機関に限定)

担当部署	17350000 健康福祉部 国保医療	担当課長	俵 恵
------	---------------------	------	-----

意見・要望等の状況

--

事業手法の詳細1

重度心身障がい者医療費助成事業

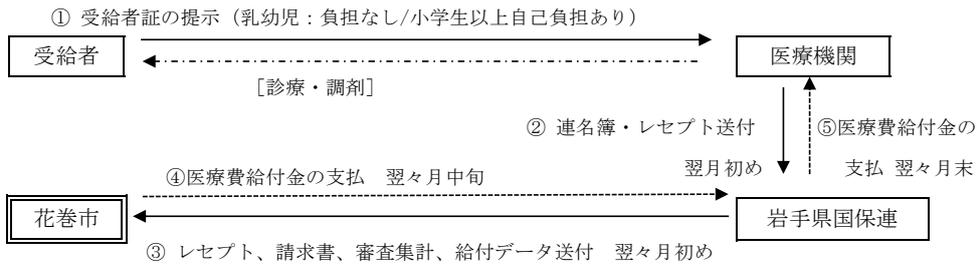
・医療費給付の状況(令和3年度)

重度一般受給者数:1,011(人) 給付件数:23,605(件) 給付額:107,466,892(円)

重度後期受給者数:1,060(人) 給付件数:27,887(件) 給付額:77,929,319(円)

合計 受給者数:2,071(人) 給付件数:51,492(件) 給付額:185,396,211(円)

・医療費助成給付の流れ（現物給付）中学生以下・市内の医療機関を受診した高校生等



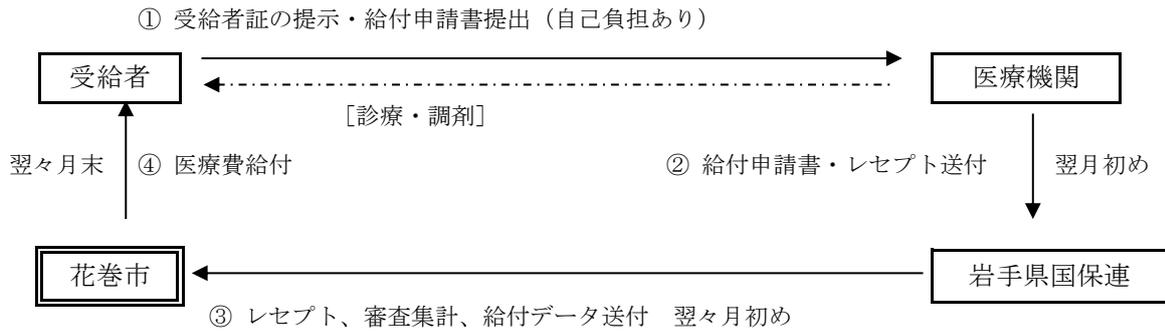
・医療費支給額内訳（乳幼児の例）

	医療費給付額			
	県補助対象額			
入院外	市嵩上負担 1,500円	市負担額 1,500円を超えた1/2	県補助金 1,500円を超えた1/2	各保険者 高額療養費限度額を超えた額
入院	市嵩上負担 5,000円	市負担額 5,000円を超えた1/2	県補助金 5,000円を超えた1/2	各保険者 高額療養費限度額を超えた額

・医療費支給額内訳（小学生・中学生・高校生等の例）

	医療費給付額				
	県補助対象額				
入院外	自己負担 750円	市嵩上負担 750円	市負担額 1,500円を超えた1/2	県補助金 1,500円を超えた1/2	各保険者 高額療養費限度額超過額
入院	自己負担 2,500円	市嵩上負担 2,500円	市負担額 5,000円を超えた1/2	県補助金 5,000円を超えた1/2	各保険者 高額療養費限度額超過額

・ 医療費助成給付の流れ（償還払い）市外の医療機関を受診した高校生等含む



・ 医療費支給額内訳

		医療費給付額			
		県補助対象額			
入院外	自己負担 750円	市嵩上負担 750円	市負担額 1,500円を超えた1/2	県補助金 1,500円を超えた1/2	各保険者 高額療養費限度額超過額
	入院	自己負担 2,500円	市嵩上負担 2,500円	市負担額 5,000円を超えた1/2	

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	03	02	01	134390	障がい児支援事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		1,463	1,414		-49
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	1,000	1,200		200
	一般財源	463	214		-249

特定財源の内訳

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標
 安心して子育てしています。

事業開始の背景・経緯
 ・国立療養所岩手病院及び国立病院機構花巻病院（旧南花巻病院）に入所する親の会の要望から、関係する県と市町村によりいこいの家を設置。関係市町村で、運営団体を構成し、その負担金で管理運営をすることになった。
 ・イーハトーブ養育センターの利用は、平成18年の児童福祉法の改正により、給食費などが実費負担となったため、保護者の負担軽減を求める要望があり、補助金を支給することになった。

事業概要
 障がい児利用施設の運営支援 1,414千円

- ・わかば病棟「いこいの家」協会負担金 320千円
- ・あすなる療育園協会加盟市町村負担金 5千円
- ・イーハトーブ養育センター事業補助金 1,089千円

担当部署	17250000 健康福祉部 障がい福祉	担当課長	菊池 司
------	----------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

1 障がい児利用施設の運営支援 1,414千円（R2 1,463千円 前年度比 49千円）

- ・わかば病棟「いこいの家」協会（花巻） 320千円
- ・あすなる療育園協会加盟市町村負担金（一関） 5千円
- ・イーハトーブ養育センター事業補助金 1,089千円

趣旨：イーハトーブ養育センター利用者の利用者負担を軽減し必要な療育支援が受けることができるよう、同センターに対して補助を行うもの
 対象経費：利用者のうち、市内に居住する障がい児・者に対して提供する給食の原材料費、調理費その他給食の製造に要した経費
 対象事業：児童発達支援、生活介護

給食費 1食当たりの単価：1,000円

給食費への加算（給付費）及び個人負担額

低所得者（生活保護、市民税非課税）	一食当たり	加算400円、個人負担額 90円
一般世帯（市民税課税（所得割28万円未満））	〃	加算300円、個人負担額250円
その他世帯（市民税課税（所得割28万円以上））	〃	加算 0円、個人負担額400円

積算内容（@補助額 = 給食費一食当たり単価 - 個人負担額）

低所得世帯	@510円 × 555食 =	283,050
一般世帯	@450円 × 1,278食 =	575,100
その他世帯	@600円 × 384食 =	230,400
計		1,088,550円

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	03	02	02	134550	障がい児通所等給付事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		221,648	239,653		18,005
財源内訳	国費	110,602	119,633		9,031
	県費	55,701	59,816		4,115
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	55,345	60,204		4,859

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標
障がい者が自立した生活を送っています。

事業開始の背景・経緯
平成24年4月に障がい児を対象とした施設・事業の根拠規定が児童福祉法に一本化され、障がい児通所支援の給付決定や利用料の給付は、県から市へ権限移譲となった。障害者総合支援法の児童デイサービスも障がい児通所支援の放課後等デイサービスとして同法に位置づけられた。

事業概要
障がい児通所支援 232,401千円 児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問 事務費（審査支払手数料他） 障がい児相談支援 7,252千円

担当部署	17250000 健康福祉部 障がい福祉	担当課長	菊池 司
------	----------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1
障がい児通所等給付事業 R3 239,654千円（R2 221,648千円 前年度比+18,006千円）
1 障がい児通所支援 232,401千円（R2 214,789千円 前年度比+17,612千円）
・児童発達支援（未就学児）（ ）は定員数 市内事業所 イーハトープ養育センター（30） こすもす（重心）（5） こどもサポート教室「クラ・ゼミ」花巻校（10） 望（5）
・放課後等デイサービス（小学生以上18歳未満） 市内事業所 ルンビニー学園（10） たんぼぼ（10） 第3たんぼぼ（10） さくら（10） こすもす（重心）（5） やさわの園 どんぐり（10） チャレンジアカデミー花北（10） チャレンジアカデミー花北Part2（10） こどもサポート教室「クラ・ゼミ」花巻校（10） 陽だまり（20） 望（5） ほとり（10）
・事務費 審査支払手数料他
2 障がい児相談支援 7,252千円（R2 6,859千円 前年度比+393千円）
・障がい児通所支援の利用に係る障がい児支援利用計画を作成する費用を給付する ・市内の指定障がい児相談支援事業所 7事業所